

2023年6月26日

多摩都市モノレール株式会社

## 第37期（2022年度）決算概要について

多摩都市モノレール株式会社（本社：東京都立川市、社長：奥山 宏二）では、本日開催された第37回定時株主総会において、第37期（2022年度）決算概要を報告いたしましたので、お知らせいたします。

### ○ 決算のポイント

- ・2021年度から引き続き回復傾向にあるが、コロナ禍前となる2019年度の水準の9割程度

	一日平均乗車人員	運輸収入	営業収益
<b>2022年度</b>	13万1千人 (23.9%)	77億99百万円 (17.8%)	80億12百万円 (17.7%)
<b>2021年度</b>	10万5千人	66億20百万円	68億07百万円
<b>2019年度</b>	14万3千人	85億30百万円	87億89百万円

※（ ）は前期比

- ・営業収益の回復に加え、輸送の安全に十分配慮しながら、引き続き営業費の削減に努めるなどした結果、当期純利益は増加

	営業利益	経常利益	当期純利益
<b>2022 年度</b>	13 億 74 百万円	15 億 07 百万円	9 億 75 百万円
<b>2021 年度</b>	3 億 20 百万円	5 億 89 百万円	4 億 83 百万円
<b>2019 年度</b>	7 億 15 百万円	6 億 45 百万円	1 億 71 百万円

【お問合せ】

多摩都市モノレール株式会社 総務部経理・経営戦略グループ

TEL042-526-7800（受付時間 平日 9:00~17:45）

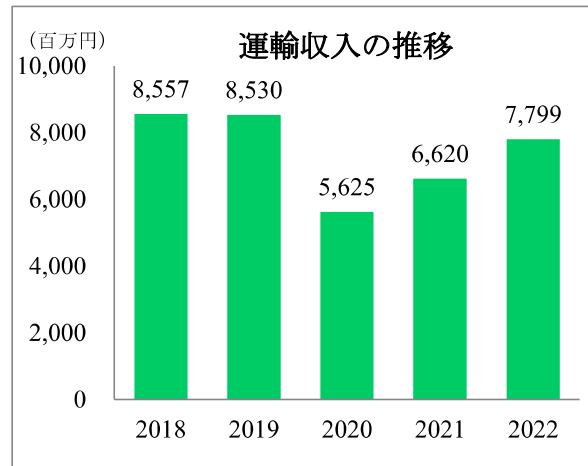
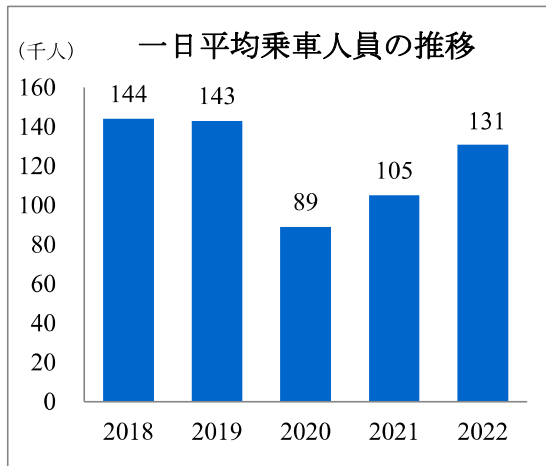
## 多摩都市モノレール（株）第37期（2022年度）決算概要

### 1 乗車人員・運輸収入・営業収益は、引き続き回復

第37期については、年間乗車人員が延べ4,765万1千人（前期比23.9%増）、一日平均乗車人員は13万1千人となり、その内訳は、通勤定期が前期比5.8%増、通学定期が前期比73.3%増、定期外は前期比17.9%増となりました。このように乗車人員は全体で増加しており、前期から更に回復する結果となりました。これにより、運輸収入は前期比17.8%増の77億99百万円となりました。

運輸雑収については、構内営業や物販売り上げが好調だったことに加え、車内アナウンス広告等の新規媒体の導入により、前期比13.6%増の2億13百万円となりました。

この結果、運輸収入に運輸雑収を加えた営業収益は、前期比17.7%増の80億12百万円となりました。前期から回復したものの、コロナ禍となる前の2019年度と比較すると、9割程度の水準となっています。

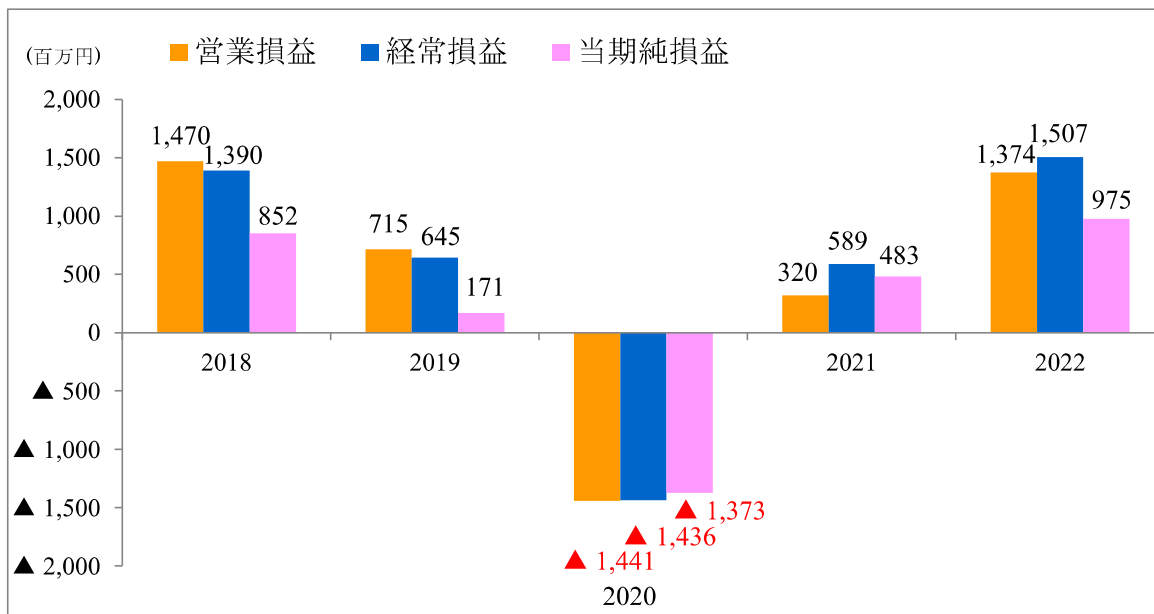


年度	一日平均乗車人員	運輸収入	営業収益
2018年度	14万4千人 (1.2%)	85億57百万円 (1.2%)	88億17百万円 (1.3%)
2019年度	14万3千人 (▲0.5%)	85億30百万円 (▲0.3%)	87億89百万円 (▲0.3%)
2020年度	8万9千人 (▲38.0%)	56億25百万円 (▲34.0%)	58億19百万円 (▲33.8%)
2021年度	10万5千人 (18.5%)	66億20百万円 (17.7%)	68億07百万円 (17.0%)
2022年度	13万1千人 (23.9%)	77億99百万円 (17.8%)	80億12百万円 (17.7%)

注：（）内の数字は、対前年度比となります。

## 2 収益の回復や経費の縮減などにより、純利益は増加

営業収益の回復に加え、輸送の安全に十分配慮しながら、引き続き経費の縮減に努めるなどした結果、営業利益は13億74百万円、営業外収益や支払利息等を踏まえた経常利益は15億7百万円、税引後の当期純利益は、9億75百万円となりました。



年度	営業損益	経常損益	当期純損益
2018年度	14億70百万円	13億90百万円	8億52百万円
2019年度	7億15百万円	6億45百万円	1億71百万円
2020年度	▲14億41百万円	▲14億36百万円	▲13億73百万円
2021年度	3億20百万円	5億89百万円	4億83百万円
2022年度	13億74百万円	15億07百万円	9億75百万円

## 【参考資料】

## 第 37 期 (2022 年 4 月 ~ 2023 年 3 月) 決算概況

## (1) 収支の状況

	2023年3月期	2022年3月期	増減(▲)
営業収益	8,012	6,807	1,204
運輸収入	7,799	6,620	1,179
運輸雑収	213	187	25
営業費	6,637	6,487	150
運送費	4,324	4,044	279
一般管理費	342	326	15
諸税	302	314	▲ 11
減価償却費	1,669	1,801	▲ 132
営業損益	1,374	320	1,054
営業外収益	205	385	▲ 179
営業外費用	72	115	▲ 43
経常損益	1,507	589	918
税引前当期純損益	1,507	589	918
法人税、住民税及び事業税	571	37	534
法人税等調整額	▲ 39	69	▲ 108
当期純損益	975	483	492
減価償却前経常利益	3,176	2,391	785

## (主要増減内訳)

## ○営業収益

  運輸収入                   1,179 (新型コロナウイルス感染症に伴う行動自粛から回復傾向にあることによる増)

## ○営業費

  運送費                   279 (修繕費や動力費の増等)  
  減価償却費               ▲ 132 (償却額・除却損の減等)

## (2) 資産・負債の状況

多摩都市モノレール(株)

	2023年3月期	2022年3月期	増減(▲)
流動資産	3,400	3,734	▲ 333
現金・預金	2,657	2,944	▲ 287
その他	742	789	▲ 46
固定資産	57,839	58,652	▲ 813
有形固定資産	57,545	58,434	▲ 888
その他	293	218	75
資産合計	61,239	62,386	▲ 1,147

	2023年3月期	2022年3月期	増減(▲)
流動負債	7,102	6,744	357
短期借入金	2,532	2,818	▲ 286
未払金他	4,570	3,926	643
固定負債(長期借入金他)	19,956	22,437	▲ 2,480
負債合計	27,059	29,181	▲ 2,122
資本金	100	100	0
資本剰余金	25,923	25,923	0
利益剰余金	8,157	7,181	975
純資産合計	34,180	33,205	975
負債・純資産合計	61,239	62,386	▲ 1,147

## (主要増減内訳)

## ○流動・固定資産

  固定資産の減               ▲ 813

## ○流動・固定負債

  固定負債の減               ▲ 2,480

(注)単位未満を切り捨てにしているため、合計及び増減は一致しないことがある。